

事業所名 グループホーム華里

作成日: 平成      年      月      日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	施設の理念をほぼ理解していると思われるが、入居者様のレベル等変化してきている為、変化を正確に理解されて無く、入居者様のお気持ちに寄り添っていない所があるように思える。	お一人お一人のレベルに合わせ、『その人らしくあるがままに』の理念を職員全員がしっかりと共有し入居者様を理解し業務行う。	ミーティングにて、入居者様お一人お一人の状態、思い等、理念に照らし合わせ話し合ったうえで、理念の大切さを周知徹底する。	12ヶ月
2	2	市民センターの改装の為、地域との行事等減った為、繋がりが薄らいだように感じられる。	市民センターの改装工事も終わり、休んでいた行事等再開される為再度取り組みを行う。	ふれ合い昼食会をはじめ、出会い塾、子ども食堂等の行事に積極的に参加する。	12ヶ月
3	25	思いや意向の把握に努めてはいるが、歩ける方と車椅子の方との差があるように感じられる。	入居者様お一人お一人の、思いや意向を把握し個別支援を行う。	入居者様、ご本人の思いや意向に添うためには、どうすればよいかを、職員間にて話し合い、外出等まんべんなく個別支援行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。